29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号:

病院施設番号: 030994 臨床研修病院の名称: 練馬総合病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

プログラム番号、病院施設番号及び	臨床研修病院群番号	は、既に取得されている場合に記入してくださ	い。	
1. 研修プログラムの名称	練馬総合病	院初期臨床研修プログラム		
2. 研修プログラムの特色	プライマリー・ケ	アに必要な能力(態度、技能、知識)を養成す	る。	
	医師としての基本	的臨床能力に加え、医師の基盤となる臨床能力	の修得が可能である	る。ローテーション
	は4週を基本とし	ンて、内科 24 週 (内 3 週は一般外来)、救急 12 :	週、外科 12 週(内	1週は一般外来)、
	産婦人科・地域医	療 (内1週は一般外来)、小児科・精神科は各点	4 週、その他選択 40) 週となる。
	初期臨床研修の特	f 徵		
	1. 多くの一般的	勺な症例を経験できる。		
	2. 希望者には	学会報告、論文発表が無理なくできる。(学会 22	報、論文編の実績)
	3. 多くの手技	(中心静脈挿入、気管内挿管等)を、多数経験で	きる 。	
	4. 日帰り鼠経/	ヘルニア手術、虫垂炎手術等、助手だけでなく術	ī者も数多く経験で	きる。
	5. 希望があれば	ず、内視鏡センターにて内視鏡指導医の下、上部	消化管内視鏡検査を	E経験することがで
	きる。(内視	鏡件数は年間 4,000 件以上、内視鏡学会認定施	設)	
3. 臨床研修の目標の概	医師は、病める.	人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向	上に寄与する職業	美の重大性を 深く
要	認識し、医師とし	ての基本的価値観(プロフェッショナリズム) フ	及び医師としての何	使命の遂行に必要
	な資質・能力を身	トに付けなくてはならない。医師としての基盤 釈	ド成の段階にある。	研修医は、基本的
	価値観を自らの:	ものとし、基本的診療業務ができるレベルの資	₹質・能力を修得す	る。
4. 研修期間	(2)年 (原則として、「2年」と記	入してください	\ _o)
備考	研修後そのまま専	5門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その	旨を記入してくだる	ţい。
	TT MT /\ UZ =`			
5. 臨床研修を行う分野		との病院又は施設 (研修分野ごと <i>の</i> ♪野について複数の病院又は施設で研修を行う場		と割してすべての度
	院又は施設の	D名称(病院施設番号)を記入してください。		
		研修分野ごとに <u>週</u> 単位で記入してください。各 へしてください。	研修分野におけるこ	プログラムの詳細は
		いては、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を	TT	
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) ××科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必 内科	030994	練馬総合病院	2 4 週	3 週
修教急部門	030994	練馬総合病院	12週	

科目・分野	地域医療	031458 041515 168180	大泉生協病院 辻内科循環器科歯科クリニック 板橋区役所前診療所 悠翔会くらしケアクリニック練馬 ホームクリニックのどか ねりま健育会病院 岡田医院 阪本クリニック 祐ホームクリニック吾妻橋 祐ホームクリニック売川 祐ホームクリニック・ 祐ホームクリニック・ 祐ホームクリニック・ 本ホームクリニック・ 本ホームクリニック・ 本ホームクリニック・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 週	一般外来 1 <u>週</u> 在宅診療 1 <u>週</u>
	外科	030994	練馬総合病院	12週	1週
	小児科	030220 090021 030227	豊島病院 東京都立小児総合医療センター 東京女子医科大学東医療センター	4週	週
	産婦人科	030994	練馬総合病院	4週	
	精神科	031457	東京武蔵野病院	4週	
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目					
選択	内科	030994	練馬総合病院	40週	
科目	外科	030994	練馬総合病院		
	整形外科	030994	練馬総合病院		
	泌尿器科	030994	練馬総合病院		
	皮膚科	030994	練馬総合病院		
	脳外科	030994	練馬総合病院		
	産婦人科	030994	練馬総合病院		
	眼科	030994	練馬総合病院		
	小児科	030220 090021 030227	豊島病院 東京都立小児総合医療センター 東京女子医科大学東医療センター		
	精神科	031457	東京武蔵野病院		
	麻酔科	030994	────────────────────────────────────		
	漢方内科	030994	練馬総合病院		
	病理	030994	練馬総合病院		
	肺外科	030224	帝京大学医学部附属病院		
	小児外科	030214	慶應義塾大学病院		

備考:基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 1 2週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約88回 救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科

2 _ 🗸 _ , 📆 🗖	 「臨床研修病院群番号
7 0 0 - 1. 米早	

臨床研修病院の名称:練馬総合病院 病院施設番号: 030994

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群名: 練馬総合病院関連群 臨床研修病院群番号:

6. 研修スケジュール(一年次・二年次: いずれかにO)

プログラム番号

/N - 1\

臨床研修開始週を基準	೬に各 <u>週</u> の研修	<u>l</u> の研修人数を記入してください。* 1																							(N	lo. 1	1)																							
病院又は施設の名	研修分野		<u>1~</u>	,	Π	5.	~		9	~			11	~		<u>17</u>	<u>7</u> ~	,	2	1_^	-	Г	25	<u>-</u>	,		2	<u>9</u> ~	J		3	33~	~			37	~			41	<u>1~</u>	•		4	<u>5</u> ~	,	\top	4	<u>19</u> ~	,
称 (病院施設番号)	* 2	4	4 逓	1		8	<u>週</u>		<u>12</u>	退	<u>]</u>	<u>1</u>	6	週		<u>20</u>	追	1	2	4 ปู	<u> </u>		28	遁	<u> </u>		32	2 j	<u> </u>	į	3	6 i	<u>周</u>	i	4	40	週			44	追	<u> </u>		4	8 退	<u> </u>		<u>5</u>	2 ปู	<u> </u>
凡例 〇×病院	内科	5																																													T			
$(O \times O \times O \times)$	MAT																																																	
凡例 ▲■病院	外科		3	o				T							T							T				T				T				Ţ					Ī											
	i 711 11 !			٥																																														
凡例 △□病院	外科								3	,					Ţ							Ţ				T				Ī									T			T								
$(\Delta\Box\Delta\Box\Delta\Box)$	i 7114								J)																				į																				
練馬総合病院	内科	3	3 3	3 3	3	3	3	3	3 3	3	3	3	3	3	3 :	3 3	3	3	3	3 3	3 3	3	3	3	3	3	3	3 ;	3 :	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2 2	2 7	2 2	2 2	2 2	2 3	3 :	3	3 3
練馬総合病院	 救急	1	1 1	1 1	1	1	1	1	1 1	. 1	1	1	1	1	1	1 1	1	1	1	1	1 1	1	1	1	1	1	. 1		1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2 2	2 7	2 2	2 2	2 2	2 2	2 :	2	2 2
練馬総合病院	外科	2	2 2	2 2	2	2	2	2	2 2	2 2	2	2	2	2	2	2 2	2	2	2	2 :	2 2	2 1	1	1	1	1	. 1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 :	1 1	1 1	1 1	1			
練馬総合病院	産婦人科																ļ					1	1	1	1	1	. 1		1	1					1	1	1	1	1	1	1	1	1 :	1 1	1 1	1 1	1 :	1	1	1 1
	 																İ					<u> </u>													Ť					Ť										
 			,		†			-+-	-						+-		†	+				 -			†	<u> </u>								-+	+				†			<u> </u>					-+-			
 		 		+	+			-+-						-+-	-+-		† -	+	+	-		 -			† -	+-				-+-		+-		+	+				+			+-	-+-	+-	-+-		-+-			
		† -		+	+			-+-					+	-+	-+-		† -	+	+	-		 -			† -	+-				-+-		+-		+	+				+	T	+		-+-	-+-	-+-		-+-			
	 	 			+			-+-					+	-+-	-+-		† -	+		-+-		+			 -	+-				-+-	-+	+-		+	+			 	+			†-	-+-	-+-			-+-			
		 		+	+			-+-					+	-+-	-+-	+-	+		+	-+-		+			+	+-		-+-		-+-	-+			+	+			 	†			+-	-+-	-+-	-+-		-+-			
 	 	 		+	+			-+-					+	-+-	-+-	+-	†		+	-+-		+			 	+-		-+-	-+-	-+-	-+			+	+			 	 	+	+	+-	-+-	+-	+-		-+-			
 	 	 		+	+			-+-						+	-+-		+		+	-+-		 			+	+-				-+-	-+			†	+				 			+-		+-	-+-		-+-	-+-		
	i				<u>i</u>										_i_							<u>i </u>				i				_i_									i	1										

^{* 1:}臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野 の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修 プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

^{* 2:「}研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

^{*3:}選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

臨床研修病院の名称:練馬総合病院 病院施設番号: 030994

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群名: 練馬総合病院関連群 臨床研修病院群番号:

6. 研修スケジュール (一年次・二年次: いずれかにO)

プログラム番号

 $(N_0, 1)$

臨床研修開始週を基準に	各 <u>週</u> の研修	人数	を言	乙	して	くだ	さい	۰, :	* 1																																(No	. 1,)					
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	i	<u>1</u> ~ 4		i	<u>5~</u> 3 追	i		9~ 2 近		i -	11 6 3		- 1	<u>17</u> 20	~ <u>週</u>		<u>21</u> 24	~ <u>週</u>	- 1	_	<u>25</u> -				2 <u>9</u> 32 :	~ <u>週</u>			33 36				37 40	~ <u>週</u>			<u>41</u> 44	_				<u>~</u> 週		i	<u>49</u> 52		
東京武蔵野病院	精神科																												1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
 豊島病院	 -																																															+
小児総合医療センター	小児科													1	1	1	1	1 1	. 1	1	1 1	1	1	1	1	1	1	1																				
女子医大東医療センター																																																
大泉生協病院 辻内科循環器科歯科 クリニック 板橋区役所前診療所 悠翔会くらしケアクリニック 練馬 ホームクリニックのどか ねりま健育会病院	地域医	1	1	1 1	1	1	1 1	1	1 -	L	1	1	1	1																																		
練馬総合病院 東京武蔵野病院 豊島病院	 																																															
 小児総合医療センター	選択科	3	3 :	3 3	2	2 2	2 2	2	2 2	2 2	2	2	2 :	2 2	2 2	2	2	2 2	2	2	2 2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	
 女子医大東医療センター	<u> </u>																																															
 帝京大学附属病院	1																																															
	1																			ĺ																												

^{*1:}臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野 の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修 プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

^{* 2:「}研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

^{*3:}選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。